

Liddell/XKW

ショーコントローラ Liddellに新しくWindows版が加わりました



安定性のあるDOS版Liddell/Vxに、高機能のWindows版を加えました。

主な機能

登録シーン数 最大2000シーン
ステップ数 Vx互換モードで2000ステップ
XKWモードで9999ステップのプログラムを8プログラム記憶

Vx互換モードでは、フロッピーによって、データをLiddell/VxとXKWとの間でやりとりできます。内部クロック実行、SMPTE/MTCによる同期実行、内部タイマによる自動実行。音声ファイルの再生機能や、ムービングスポットなどのコントロールにDMXレコーダ機能も内蔵。

新機能 Vxの機能に様々な機能が追加されました

MIDI

外部からの同期に従来のSMPTEに加えMTCにも対応。またMSCIによる呼び出しも可能です。

音声再生

キュープログラムからハードディスク内のWAVファイルやMP3ファイルを再生可能。外部に音源装置を用意しなくてもきっかけで音声を再生出来ます。また音声ファイル同期実行では内蔵WAV、MP3ファイルのタイムに同期した実行が可能です。

HDレコーダ機能

Liddellでは苦手のLEDやムービングスポットの制御はテープレコーダ感覚でDMX信号をそのまま記録。

ムービング卓で作ったシーケンスをそのまま記憶し、きっかけで再生出来ます。

DMX出力

DMX出力はArtNETプロトコルでLAN経由の出力も可能です。

UPS(無停電電源)を内蔵し万一の停電にも安心してバックアップ。1分以上停電が続いたら自動的にシャットダウンします。これにより電源の入り切りで自動的に起動、終了ができます。

バッテリーはメンテナンスしやすいようにフロントパネルから交換できます。

簡易版も登場(定価25万円)

もっと手軽に使えるようにUSB-DMXインターフェイスとソフトのみの販売も開始。

Windows PCをご用意下さい。

MIDI機能を使う場合はMIDIインターフェイスが、また接点出力を使う場合は別途インターフェイスボードが必要になります。

SMPTEはお使いのPCのサウンド入出力で動作します。ライン入出力が無い場合は別途サウンドボードやインターフェイスを接続してください。